

世界的な創造都市に向けて ～グレート リセット～

特別顧問 橋爪 紳也

特別参与 池末 浩規
 太下 義之
 嘉名 光市
 中川 幾郎
 橋本 裕之
 山口 洋典

世界的な創造都市に向けてグレート・リセット（全体概要）

都市魅力戦略 会議の目的

- 1 都市魅力創造にかかる府市戦略の一本化と事業の融合・統合
- 2 世界の都市間競争に打ち勝つ都市魅力創造の基盤づくり
- 3 『大大阪』にふさわしい都市魅力創造のシンボルプロジェクトの検討

2015年・シンボルイヤーに向け
大阪を世界にアビール！

府市戦略の一本化

- 大阪府都市魅力創造戦略を基に、大阪府市都市魅力戦略会議での議論を踏まえ、新たに府市一体の**大阪都市魅力創造戦略**を策定 (P.2)
- 観光・国際交流・文化・スポーツの府市戦略の一本化 (P.3)

- 新たな大都市制度の構築に先立ち、可能な限り事業執行体制を一元化

「強い大阪」の実現

- 経済の活性化
- シビックプライドの醸成

3つの重点取組

水と光の首都大阪の実現

- コリドール(新たなシンボル空間を創造し、集客拠点と水の回廊をつなぐ)
- グランバル(10000のバル、1000の魅力、100の船が奏でる食の祭典)

文化施策の評価・企画・シンクタンク機能の構築

- 府市文化施策審議会(仮称)
- 大阪アーツカウンシル(仮称)

世界の観光客が憧れる大阪の実現

- 次世代観光創造のプラットフォーム
- 国際会議や大規模スポーツイベントとのコラボレーション

水と光のまちづくり推進組織 (P.4)

- 民間を主体とした「パートナーズ」
- 行政組織の「オーソリティ」

大阪アーツカウンシル(仮称) (P.5)

- 政策と事業の連動
- 専門性・透明性・公正性の確保
- 参画機会の拡充

大阪観光局(仮称) (P.6)

- 経営責任者を置き戦略的なプロ集団へ
- チャレンジングな目標設定
- 財源の確保

2015年シンボルイヤー

- 水都大阪2015
- 大阪城まちづくり400年
- 道頓堀川開削400周年
- 天王寺動物園100周年など

民間によるシンボルプロジェクト

- 府市が規制緩和・PR等で支援(道頓堀プール等)

世界第一級の文化観光拠点の形成

大阪城・大手前・森之宮地区 (P.8)

世界的な観光拠点へ

中之島ミュージアムアイランド構想 (P.9)

「文化芸術」と「水と光」の融合

天王寺・阿倍野地区 (P.10)

動物園を核としたエリア形成

御堂筋フェスティバルモール化 (P.11)

クオリティの高いにぎわい空間へ

築港・ベイエリア地区 (P.11)

クルーズ客船の母港化・拠点施設再生強化

順次エリアを拡大

大阪城・大手前・森之宮地区

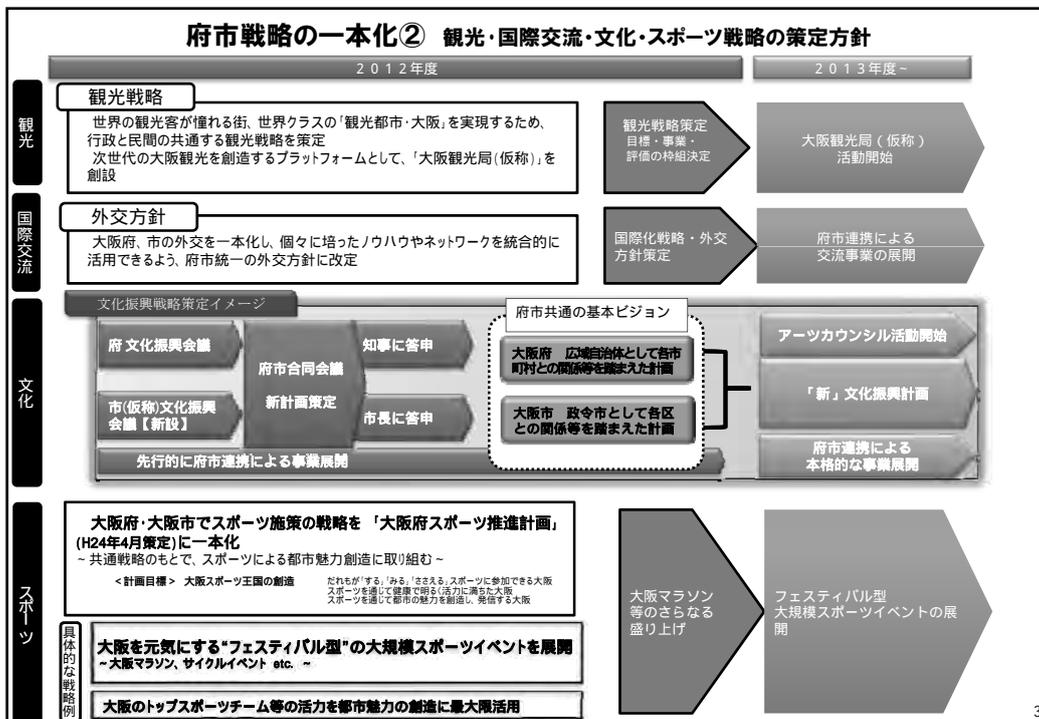
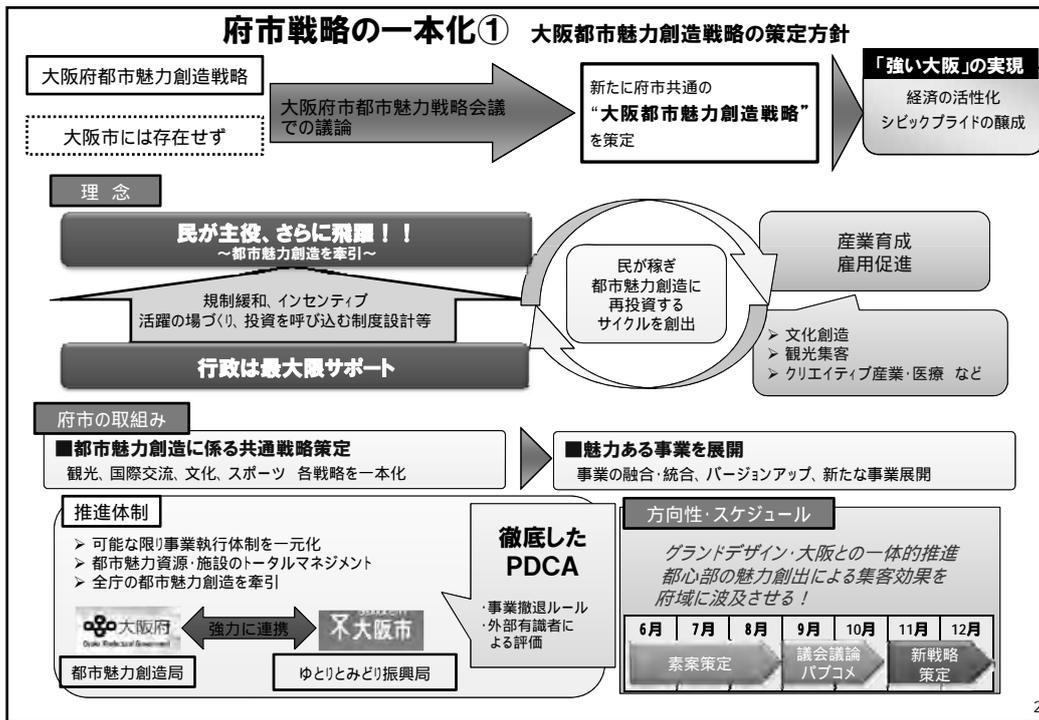
- 民間活力を活かしたエリア魅力の向上(複合集客施設の立地・売店レストラン等の再編)
- 日本初の観光拠点型パークマネジメント組織(PMO)の導入と戦略的マネジメントの実施
- 歴史資源を活用した新たな観光スポットの創出(豊臣石垣・重要文化財の公開等)

中之島ミュージアムアイランド構想

- 市有地活用プラン検討会を立ち上げ(美術館構想を含む新しい美術館のあり方やコンサートホールの必要性等)
- 中之島図書館を都市魅力施設として積極活用
- 「文化芸術」と「水と光」のシンボリックな融合

大阪版「B I D」(P.7参照)の導入を検討

1



3つの重点取組① 水と光のまちづくり推進体制の構築

検討の到達点

水と光の首都大阪の実現に向けて

目標：水と光の首都大阪

ヒト、モノ、情報が集まる水と光のまち
「水と光のまちづくり」の最先端をリードする都市
水と光で世界とつながる都市

図にできることは民に(公民の新たなパートナーシップ)

民が主体となり、さらに推進する。水と光のまちづくりへ
 行政は民間の活動を補助する(第一)。同時に新しい公共を推進
 (市民参加、インキュベーション、活躍の場づくり、投資を呼び込む制度設計等)
 必要に応じて、「パートナーズ等と連携し、大阪の都市魅力を先導する(パイロット)事業を展開
 業者：投資促進 民間：水と光の活性化に再投資

検討の内容

水と光のまちづくり推進の再重点化

都心部に水の回廊を有する「水都大阪」の特徴を活かした都市魅力戦略に基づき(まちづくり)によって、経済の活性化と都市ブランド向上、さらにはシビックプライド醸成に効果的に取り組む

水と光の コリドー	ポテンシャルある地域に新たなシンボル空間を創出し、大阪の主要 集客拠点を水の回廊をつなぐ
水と光の グラン・パル	水と光のコリドーを、10,000のバルと1,000の魅力と100の船が奏でる食 の祭典「水と光のグラン・パル」で盛り上げる
水と光の プロモーション戦略	水と光のまちづくりを世界へ発信し、シビックプライドの高揚、世界的な水と 光のネットワークの構築を図るとともに、「水都大阪2015」(シンボルイヤー) で強力にプロモーション

水と光の首都大阪の実現のための推進体制の整備

数値目標の設定 競争原理の導入 PDCAサイクルの確立

パートナーズ
水都大阪推進のノウハウを継承しつつ、「水と光の首都大阪」実現のヘッド
クォーターにさまざまなプロフェッショナルを組織
民主体の
公募やスカウトにより、プロモーション/まちづくり経営に明るい人材を獲得
統括推進組織
成果主義に基づき、一定期間の評価により契約更新を判断
財務…自主財源の確保を目標とし、必要に応じて公と民で支え

オーソリティ
府市や縦割りを超えた一体的な行政組織を構築、都市魅力を生み出し、価値
を高めるよう、都市経営の視点で民間活動を最大限支援
行政組織
民間活力を活かした都市魅力づくりに必要な制度設計(BID等)に主導的に取り
組む

「水と光の首都大阪」実現を支える環境づくり

シビックプライドの醸成

まちづくりへの住民参加、住民協働を実現
 基礎自治体との連携強化による「水と光」の府域展開
 例)シビックプライドプラザの設置、10万人のサボラー、レポーター育成

水と光の世界・全国的ネットワーク構築

各都市との連携、国際会議等の開催
 例)全国あけざり本部会議、LHC総会議、全国水都ネット会議、国際水都会議

今後の取り組み

水の回廊とその周辺のエリアマネジメント対象地域を特区エリアとし、パートナーズとオーソリティがタッグを組んで都市の魅力を強化する水と光のコリドーの実現に取り組む

水と光と緑の立体都市
(中之島文化芸術構想)
世界に誇る近辺都市の風景

新たなシンボル空間の創造

中之島GATE
中之島西端の最先シンボル化
水と光の回廊にぎわい創生

北新地ガーデンブリック
橋上空間のぎわい利用

大坂城ハーバー
水陸交通の結節機能を高める船着場

本町橋BASE
まちなかを築く小規模基地
(イメージ作成、大阪商工会議所)

水と光のまちづくり(特区)エリア

シンボル空間創出エリア

BIDエリア(エリア別)

水と光の魅力拠点

水と光の結節点

OSAKA光のルネサンス
御堂筋イルミネーション

「水と光の魅力拠点」と「水辺にぎわい」や魅力づくり(取組むエリア)
 舟運の活性化により、シンボル空間や水と川をつなぐ水辺の魅力拠点などの回廊性を高め、さらには水と光のグラン・パルで水辺空間を堪能
 廊をめぐる遊歩道整備(土佐堀川、木津川) 舟運活用の取組(橋脚施設、船着場、柵下高き船着場) 水と光の回廊
 東横堀川・道徳堀川での川床、水質改善対策などの取組 御堂筋にぎわいづくり等々

3つの重点取組② 大阪アーツカウンシル(仮称)の設置

大阪アーツカウンシル(Osaka Arts Council : OAC)の概要

広く、深い知見を有した専門家で構成された組織

大阪の文化行政を推進するにあたり、文化の主役は市民、行政はサポート役
 という基本理念に基づき、大阪にふさわしい文化施策のあり方について、行政では
 なく、広く、深い知見を有した専門家が評価、企画、調査等を行うことで、より大
 阪にふさわしい文化行政の展開を図るとともに、さらなる専門性・透明性・公正
 性を確保する。

さらに、その母体となる文化施策審議会を通して知事、市長に対して意見、提
 言を行うことで、専門家の知見を活用した政策と文化事業の運動を図ることが
 できる。

大阪アーツカウンシルの3つのポイント

政策と事業の運動/専門性/透明性/公正性の確保/参画機会の拡充

(専門家の知見を活用した政策と事業の運動)
 知事、市長が定める文化振興政策(文化振興計画)に基づいて文化施策
 の評価、企画等を外部の専門家が行うとともに、その成果をもとに母
 体である文化施策審議会を通して、知事、市長に意見、提言等を行う。
 これにより、専門家の知見を活用した政策と事業の運動を図ることが
 できる。

(さらなる専門性・透明性・公正性の確保)
 ・文化事業主体である団体等が専門家による審査、検証等を受ける。
 ・大阪アーツカウンシルそのものの人事、組織体制、運営に関して組
 織内チェック機能を確立するとともに、文化施策審議会からの
 チェック機能も働かせる。
 ・行政が事業の執行、住民等への説明責任を担う。
 これらにより、さらなる公正性・透明性を確保する。

(アーティスト等の文化施策への参画機会の拡充)
 多数のアーティストを起用し、個人も含め、アーティスト等の
 文化施策への参画機会の拡充を図り、様々な意見を施策に反映する。

イメージ図

知事・市長 ← 予算・条例 意見・提言等 → 議会

知事・市長 ↔ 文化振興計画策定 → 府市文化施策審議会(仮称)

府市文化施策審議会(仮称) ↔ 文化振興計画策定、文化施策に関する重要な施策に関する答申等、OACの母体組織として統括責任者からの報告・提案をチェック

府市文化施策審議会(仮称) ↔ 評価等の報告・承認又は差戻し、企画等の提案・承認又は差戻し → 統括責任者

統括責任者 ↔ 参画 情報交換等 → アーティスト文化団体等

統括責任者 → 評価部会(仮称) → 企画部会(仮称) / シンクタンク部会(仮称)

統括責任者 → 大阪アーツカウンシル(OAC)(仮称)

大阪アーツカウンシルの機能

評価部会(仮称)
 ・府市文化事業の検証・評価と助成事業の対象
 の審査(配分含む) 評価項目等の設計・導入、
 制度改善等

企画部会(仮称)
 ・パイロット事業、社会実験事業の企画提案と
 具体化への提言等

シンクタンク部会(仮称)
 ・情報の収集、分析、提案、民間資金誘導の検討等

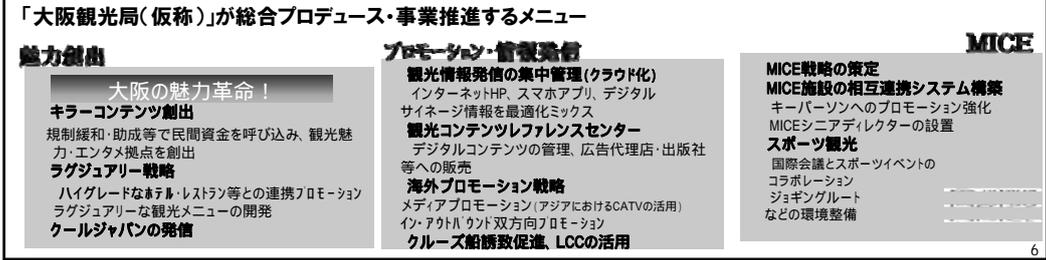
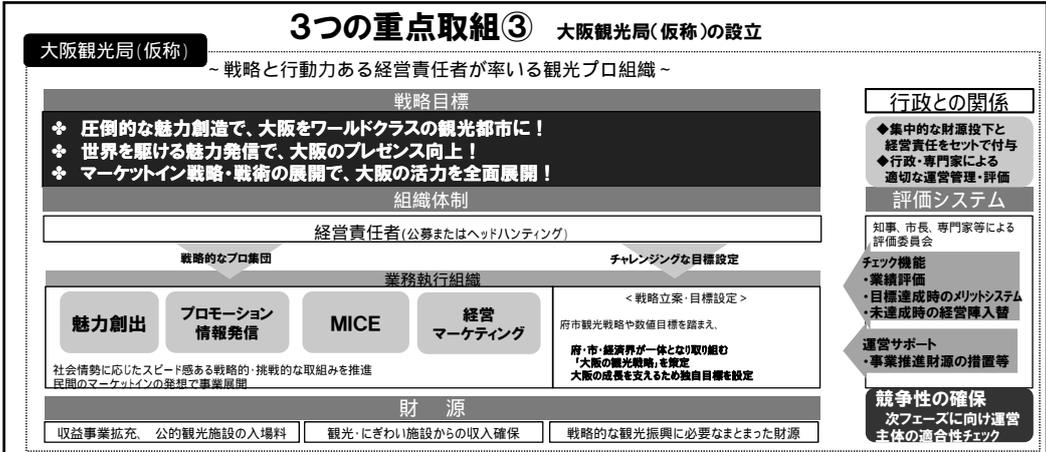
機能は段階的に拡充

評価部会(企画部会、シンクタンク部会は一部活動)

評価部会、企画部会、シンクタンク部会

今後のスケジュール

H24年度	H25年度～
都市魅力戦略会議 と1まとめ (6月)	OAC 活動開始



重点エリアのマネジメント①大阪城・大手前・森之宮地区



訪日観光の玄関口に！
海外からのビジターがまず立ち寄るゲートパークに！
・開空とのアクセスの良さを活かし、関西の観光拠点機能を兼ね備えた複合集客施設を、民間のアイデアと活力を生かしてNHK跡地に整備
・最寄り駅近くには、それぞれのロケーションを活かした観光案内機能を備えるエントランス基地を整備

日本初の観光拠点型PMOの導入！
観光地の活性化による自治体職員によるマネジメント！
・民間のアイデアや活力を導入した持続的な魅力向上
・公園使用料や事業収益などエリア内収入による魅力向上事業への再投資（PMO活動財源の一元化）
・公から民への業務権限移譲によるPMOの自主的経営

エンターテインメント溢れるイベントや歴史観光の拠点に！
PMOによる集客戦略をマネジメント
・四季折々の多彩なイベントの実施
・西の丸庭園や大陣の広場の活用
・歴史観光スポットを繋ぐ、新たな回遊動線の整備と新たな園内モビリティの運行
・近代建築を繋ぐ新たな回遊魅力の創出
・市民ボランティアによる観光案内の拡大

大阪城の歴史・文化を楽しむ体感できる歴史公園に！
遺構跡に佇む歴史を体感できる新たな歴史公園の創出
・豊臣石垣の発掘公開、重要文化財の常時公開
・AR（仮想現実）や砂像などによる初代天守閣、徳川本丸御殿などの可視化再現
・歴史観光拠点に相応しい本丸地区の環境整備

回遊性、快適性、利便性アップで都市魅力溢れる滞在型公園に！
民間活力を導入した全園開放の水上バス（船場の利便性）
・水と緑豊かなロケーションを活かしたコンセプト売店、レストラン、ケークパルaison、移動店舗などを核とする新たな賑わいの創出
・4つのエリアと本丸を結ぶ巡回シャトルバスの運行
・水都との入口にあたる水辺のプロムナードを整備

重点エリアのマネジメント②中之島ミュージアムアイランド構想

中之島ミュージアム・アイランド構想の推進 ～世界的な文化集客拠点へ～

- 大阪の新しい都市魅力の創造に向け、中之島を文化芸術の重点地域として位置づけ、エリアのブランド化を図る
- 「文化芸術」と「水と光」のシンボリックな融合に向け、公民一体となったマネジメント戦略を展開する

例えば
○周辺施設と一体となり、国内外から集客できるイベント等の開催
○仕事帰りなどにも文化的なナイトライフを楽しむエリアとしての演出 など



中之島4丁目を「構想」推進のトリガーに！

- 市有地において新たな美術館やコンサートホールの整備を検討（平成25年度には基本計画の策定に着手予定）
- 国立国際美術館や市立科学館とミュージアムコンプレックスを形成
- 世界的な文化集客ゾーンに向けて、公民一体でブランド化を推進（「文化芸術」と「水と光」のシンボリックな融合）

「(仮称)中之島4丁目市有地活用マスタープラン検討会」の立ち上げ
世界的な視点から市有地のあり方を検討できる有識者により構成
平成24年度内を目途に方向性を提示
<検討内容>

- 広域行政の視点から新たな美術館に求められるコンセプト（「美術館構想」を含む）
- コンサートホールの整備の必要性 等

中之島図書館を都市魅力施設として積極活用！

- 建物の魅力や歴史的な貴重書を活用し、ミュージアム機能を発揮
- カフェやレストラン等の集客施設を誘致し、賑わいを創出
- 中央公会堂、遊藝、遊具幼稚園とともに重要文化財の集積をアピール
- 船場の近代建築群とも連携し、観光拠点化



【西部エリアでの取組み】
市有地を含めて低未利用地が多くまちづくりのボトルネックとなっている
『構想』推進のトリガーとして中之島4丁目の市有地整備を進める
文化集客拠点としてのまちづくりを公民一体で進め、中之島全体に賑わいを拡大

【東部エリアでの取組み】
重要文化財を含む近代建築群の魅力が十分に発揮されていない
中之島図書館について、都市魅力の観点からあり方検討を進める
魅力的な近代建築が集積しているメリットを活かし、観光拠点化を図る

重点エリアのマネジメント③ 天王寺・阿倍野地区

1. 世界に連がる観光拠点に！(エリアマネジメント)
～個性の異なる各エリアの魅力をブラッシュアップ～
 ・天王寺・阿倍野・上町台地・新世界等、個性的な「まち」が集まる魅力的なエリアの市民・企業・団体等が協働した**エリアのブランド力の向上**
 ・周辺エリアの特性を活かし、地域との連携や国内外プロモーション等により**動物園を核としエリア全体の集客力を強化**
 ・「まち」のままに魅力を広げ楽しむよう、企業・団体等と協働し、エリア内の**回遊性を向上**させる取組を推進
 ・本エリアの結節点に位置する天王寺動物園を核として魅力向上に向けた流れを大きくいき、よつながらを持った**協議会組織による運営**へと継承、発展

2. 動物園・公園の一体的運営で集客カッパ！(パークマネジメント)
 動物園と公園の**一体的運営**による効率的な主体的な経営
 立地特性を活かした**レストラン等**、**民間活力の導入**による、持続的な動物園・公園の経営基盤の確立と魅力向上

3. エンターテインメント溢れる公園に大変身！
 公園への期待が膨らむランドマークやオブジェ、動物がお出迎える**エンタランス**等、**民間の知恵**による楽しさ満載の公園
 ・人の流れを生み出し存在感を強(アピールする**エンタランス・ウェルカムガーデン**、イベント広場、さらに動物園へのワクワク感がアップする仕掛けの導入
 四季を通じ大人も子供も楽しめる、さまざまな**イベントの開催**
映像館と**植物温室**がより高い集客を生み出すための転活用
 (例: 温室にある植物を使った料理が味わえるレストラン)
茶臼山での歴史、文化の体験や**公園**での和のイベントの開催と、これらの幅広い活用に向けた環境整備

4. エリアの核となる世界第一級の都市型動物園へ！
 都会の真ん中で大自然に生きる動物の姿を生き生きと、まるごと体験できる**生物学的展示の動物園**
 最新の展示方法や飼育方法を取り入れ、常に**進化**続ける動物園
 絶滅危惧種の**重点保護**、**種の保存**、**環境教育**にも貢献

5. もっともっと！天王寺・阿倍野エリアに来ていただくためのプロモーション大展開！
国際観光振興を図るためのエリア全体、動物園と公園が一体となった情報発信
 ・中国をはじめ成長著しい東アジアから観光客の大増加等、市場ごとのニーズに応じさまざまな**観光プロモーション**の展開と旅行商品化(オプショナルツアー、パーク商品の開発・販売への取り組み)の促進
 ・多くの外国人観光客でにぎわう**難波・ミナト**との「近き」「つながり」を活かした誘客戦略
 ・大阪フィルムカウンスルと連携した**ロケ誘致**や**メディア露出**の機会の増加

世界第一級の都市型動物園
 夜も楽しめる夜も行きたいなおいれなレストラン
 存在感をアピールするエンタランス・ウェルカムガーデン
 国内外からの集客を図る大空観光バス駐車場
 ウェルカムガーデンでのイベント
 新世代と通天開園百年祭オープニング
 園内からの集客を図る大空観光バス駐車場
 天王寺・阿倍野エリア
 四天王寺
 あべのハルカス
 天王寺・阿倍野
 茶臼山と河底池
 映像館と植物温室

10

重点エリアのマネジメント④ 築港・ベイエリア地区・御堂筋フェスティバルモール化

船客万来！築港 (OSAKA CHIKKO)
～クルーズ客船母港化構想～
 クルーズ客船の母港化による内外集客力強化を軸に新たなウォーターフロントのまちづくりを挑戦し、世界にアピールできる集客観光拠点をめざす

御堂筋のフェスティバルモール化
 御堂筋及びその周辺エリアが一体となり、四季を通して、クオリティの高いにぎわいを創造・発信(フェスティバルモール化。)

【 MIDO・SUJI グローバル・プロモーション戦略】
 MIDO・SUJI を舞台とした世界的イベントの創造と発信
 御堂筋を舞台に大阪の魅力を世界に発信する四季折々に開催したシンボルイベントの創出
 MIDO・SUJI の魅力の発信強化・充実

【 MIDO・SUJI空間再編戦略】
 世界中に発信する MIDO・SUJI にふさわしいクオリティの高いにぎわい空間の形成

世界中に発信する MIDO・SUJI にふさわしいクオリティの高いにぎわい空間の形成
 御堂筋デザインストリートの実現
 ・沿道建物等へのクオリティの高いテナントの進出促進
 ・沿道のクオリティの高い空間づくり、景観形成
 (例: デザイン性の高いオープンスペース等を活用したイベント・商業利用、展示、市民活動による集客の推進 等)
 集客の核となる拠点の整備・誘導
 ・ミナミ; 難波駅前広場、精華小坂、宗右衛門町等
 ・梅田; 大塚駅前地区プロジェクト、本町スクエア
 歩行者空間の充実(歩道(緑道車線)の空間再編など)

【 生きた「建築ミュージアム」(船場・中之島エリア等)】
 中之島図書館や産業博物館等、公的な歴史的資産の活用を動きとあわせ、近代建築をはじめとする**民間歴史的建築物の再生・活用を促進し、生きた「建築ミュージアム」として、その魅力を発信**
 ライトアップとその効果を高める外観整備の推進(再生補助など)
 生きた活用の促進につながる支援策の構築
 建築ミュージアムを核としたブランド戦略

【 推進体制の構築】
 御堂筋版・民間主体のエリアマネジメント
 エリアマネジメント組織による、継続的・持続的な都市魅力発信に向けた民間主導のまちづくり、エリア運営を検討(資金調達方策等)

公共の役割
 民間主体の取り組みの実現と推進に必要な環境整備
 民が稼ぎ、民が再投資する経済サイクル形成支援

MIDO・SUJIで発信されるイベント展開イメージ
 春: 桜まつり
 夏: 花火大会
 秋: 紅葉まつり
 冬: イルミネーション

民間投資
 企業進出
 観光客
 中之島文化芸術振興構想
 大塚駅前地区
 本町スクエア
 御堂筋フェスティバルモール化
 天王寺・阿倍野地区

集客観光拠点化戦略
戦略1: クルーズ客船母港化推進
 経済波及効果が高く、観光都市として世界への発信力の強化にも資するクルーズ客船の母港化(拠点化)

戦略2: インナーハーバーの再生強化プログラム
 民間活力の導入による魅力的な集客観光拠点を創出
 ・天保山ハーバービレッジ(市所有施設の航海遺産への一体活用)
 ・中津川ミュージアム(施設全体を民間財団で運営公営)
 ・中央突堤2号上層再開発(インセンティブを付与し事業者公募)
 (ピアプロジェクト)
 ・赤レンガ倉庫
 (耐震補強を含め実施できる売却・賃貸条件を付し事業者公募)

港湾エリアマネジメント推進組織(案)
 地域の魅力を共有し
 文化・集客イベントの開催等
 コアメンバー
 ・府市観光部局、港湾局
 ・区役所
 ・集客施設事業者
 (海遊館他)等
 必要に応じて参加
 ・地元NPO
 ・地域活動団体他

港湾の国際的な集客観光拠点化
 世界に広がるブランドの増進をめざす

JOYFULL PORT CHIKKO

11

今後の取り組みスケジュール

年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度以降		
大阪都市魅力創造戦略	素案の策定 議会議論 パブコム	新戦略による事業展開			大阪都市魅力創造のシンボルイヤー		
観光	オール大阪による観光戦略の策定	大阪観光局(仮称)による観光戦略に基づき(事業実施・目標設定)					
国際交流	統一の外交方針による国際交流						
文化	府市合同会議 新計画策定	'新'文化振興計画による事業展開 府市連携による本格的事業展開(大阪アーツカウンシル(仮称)活動開始)					
スポーツ	大阪マラソン等さらなる盛り上げ	フェスティバル型大規模スポーツイベントを展開					
水と光のまちづくり	水都大阪2015	事業案策定	実施体制確立・コンテンツ検討	事業計画・プロモーション	水都大阪2015開催		
	コリドール	調査・課題整理・社会実験	設計・事業者選定等	順次オープン			
	グラン・パル	プレ・グランパル 1stステージ	2ndステージ	3rdステージ			水と光のグラン・パル
	パートナーズ	スキーム検討・試行実施	実施体制確立				
	オーソリティ	スキーム検討・一部PT試行実施	先行実施(府市関係部局の合同推進事務局)				組織活動開始
大阪アーツカウンシル(仮称)	設立準備	大阪アーツカウンシル活動開始					
大阪観光局(仮称)	経営責任者の人選 目標・事業の検討 評価指標・手法の検討	大阪観光局活動開始					
民間によるシンボルプロジェクト	一体的な規制制限の解除協議ができる 仕組みづくりの検討	課題整理・規制にかかるワンストップ化		道頓堀開削 400周年 など			

12

今後の取り組みスケジュール

年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度以降	
大阪城・大手前・森之宮地区	全体計画	世界的観光拠点化構想の推進			大阪城まちづくり 400年祭	
	観光拠点型PMO	PMOの検討・事業者募集・選定	PMOによる運営開始			
	歴史文化の体感	豊田石垣公開 基本計画検討・設計・工事 重要文化財常時公開に向けた実証実験・試行実施 ICT調査・試行実施	PMOによる本格活用 ARシステム・無線LAN環境整備			第1期完成 公開
	民活による新たな賑わい施設	関係省庁との協議・文化財調査 事業者募集・選定	順次営業開始 PMOによる新たな事業提案			
	中之島ミュージアムアイランド構想	中之島4丁目市有地活用マスタープラン検討会 整備方針の決定	基本計画策定・整備			
御堂筋フェスティバルモール化	企画・調査・検討 歴史的建築物の再生・活用に向けた新たな事業スキーム検討	実証実験・組織づくり等 歴史的建築物の再生活用促進			本格展開 生きた建築ミュージアムの実現 新たなコンテンツの検討・追加	
天王寺・阿倍野地区	動物園内極地海洋ゾーン他整備 公園内売店等事業者募集	あべのハルカス開業 営業開始			動物園開園 100周年イベント	
工築リポート地区	クルーズ客船母港化	計画策定調査・誘致戦略・基本構想	ターミナル整備・インセンティブ検討など			母港化
	インナーハーバーの再生強化プログラム	事業者募集等 (中央突堤2号上層(計24年度末供用廃止))	民間事業者による活用			

13